

国保ヘルスアップ支援事業(糖尿病性腎症重症化予防体制構築支援事業)**「東葛南部圏域におけるかかりつけ医等との連携による糖尿病患者の重症化予防事業」**

事務局;千葉県習志野健康福祉センター(習志野保健所)

【事業目的】

糖尿病性腎症重症化予防対策については、保険者(市)が医師会等と連携しながら実施しているところであるが、その取り組み内容は様々である。また、被保険者の受療行動は、居住市域内で完結しているとは限らず、圏域単位での保険者(市)とかかりつけ医、そしてかかりつけ医と専門医との連携体制の構築が求められている。

そこで、糖尿病にかかる受療行動等の分析を圏域単位で行い、課題を明確にするとともに、市域を超えた医療と行政の連携体制の構築を図り、糖尿病性腎症重症化予防対策を促進する。

【平成 30 年度事業内容】**1 糖尿病性腎症予防対策担当者会議の開催 (11 月実施済み)**

- ①構成 圏域内 6 市の国保担当者、保健所担当者
- ②内容 6 市の糖尿病性腎症予防対策事業実施状況についての情報共有
今後の取組についての意見交換

2 KDBデータを活用した圏域内の分析 (業者委託により実施・12 月～3 月)

- ・特定健診受診結果から見る糖尿病有所見者の現状分析
- ・透析患者の現状分析
- ・糖尿病患者の医療動向

3 東葛南部圏域糖尿病性腎症重症化予防対策推進会議の開催**①代表者会議 (平成 31 年 5 月に開催予定)**

構成: 6市の部局長、有識者等

内容: ・国の動向について 講師;千葉大客員教授 矢島鉄也氏(元厚労省健康局長)

・データ分析結果及び 6 市の取組状況について

②医療関係者向け報告会 平成 31 年 3 月 25 日(月)

対象:圏域内医師会、歯科医師会、薬剤師会、病院の関係者、圏域内 6 市担当課職員、保健所職員

内容:

- ・講演「八千代医療センターにおける糖尿病の地域連携の実際」

講師 東京女子医科大学附属八千代医療センター 副院長 橋本尚武氏

- ・報告 (1)東葛南部6市の KDB データ分析結果について

(2)6市における糖尿病性腎症重症化予防対策について

- ・意見交換